学校だより







令和5年度 釧路町立遠矢中学校12月号 №.9 **〈教育日標〉**

自ら進んで学習し、基礎・基本が定着した生徒(知) 自他を大切にし、粘り強く最後までやり抜く生徒(徳) 健康でたくましい生徒(体)

発行責任者:校長 佐藤 毅 令和5年12月18日発行

「よーく考えよ~♪ お金は大事だよ~月」 の教育を進めたい

校長 佐 藤 毅

皆さんもきっと一度は耳にしたことがあると思います。そう、某生命保険会社の CM です。

先日、今年の漢字に「税」が選出され、お金について考えている日本国民が多いことが明らかになりました。また、我が国の首相に「増税○○○」というあだ名が付けられるという残念な状況にあります。さらには、今年は度重なる物価の上昇で家計が圧迫されて、今後の生活に不安を感じている方も多いと思います。そして、現在の日本の経済状況を見る時、子どもたちが大人になった時に、さらに厳しい状況になっていることも予想に難くありません。

「子どもたちが将来自立し、社会で活躍できる人材を育成する」ことを目指して教育活動を行っていますが、全ての子どもたちが仕事に就き収入を得ることがそのための最低条件になります。子どもたちのその意識を高めるとともに、「自分で稼いだお金をどのように使って生活していくのか」というお金に関わる教育は果たして十分に行えているのでしょうか。

中学校における「金銭教育」は、現在の学習指導要領の社会科と家庭科の中に位置づけられています。

社会科では公民的分野における「私たちと経済」の中で、「身近な消費生活を中心とした経済活動の意義」「市場経済の基本的な考え方。市場における価格の決まり方や資源の配分について」「現代の生産や金融などの仕組みや働き」等の学習内容が位置づけられています。また、家庭科における「消費生活・環境」の中で「金銭の管理と購入」「消費者の権利と責任」等を学習することになっています。しかし、この学習に充てることができる時間を多くはなく、十分な金銭学習になっていると言えない状況です。

また、お金は生きていくために必要不可欠なものでありな

がら、日本では、お金の話をするのは品のないこと、はしたないこととみなされ、家庭においてその話をしたり、知識を得たりすることに一種の後ろめたさを感じてしまう空気があることも事実だと感じます。

でも、「お金が大事」であることを私たち大人は身に染みて わかっており、私は少しでも早い時期に子どもたちに対して、 「お金の教育」をすべきであると考えます。

例えばアメリカでは、金融は生活に密着したごく身近な教育であり、将来を生き抜くために全員が身につけておくべき知識であると認識しています。そのため、ある州で取り入れているプログラムでは、幼稚園から高校卒業までの間に「金融に関する責任と判断」「収入と職業」「お金の管理と計画」「信用と負債」「リスク管理と保険」「貯蓄と投資」という6分野を学ぶことになっています。また、オーストラリアでは、給料に始まり、生活費、税金などの知識や取り扱い方、自分に合った仕事を選ぶための職業リサーチ、万が一のときの社会保障など、生活や将来に根付いた実務を、社会に出る前に疑似体験できるような学習が行われているようです。

諸外国と比較して、日本における金銭教育、金融教育は残念ながら遅れている状況ですが、学習指導要領に盛り込まれている内容については確実に実施していくことを大切にしたいと考えています。

家庭においては「約束したお手伝いをすることでお小遣いを与え、そのお金を自分で管理し消費する経験を積ませる」などは大切な金銭教育であり「自分の労働に対する対価として収入を得る」「計画的に使う」ことなどを小さなうちから経験させることは大切であると考えます。

本校の教育活動において、将来、希望する仕事に就くための「知・徳・体」を培うとともに、金銭的な知識や態度を確実に身に付けさせたいと考えます。是非、各ご家庭においても、お子様の「経済的に自立した生活」のために積極的に対話を持ち、「お金に関わる教育」を進めて頂けると幸いです。

【1月学校行事予定】

【1月学校行事予定】				
日	曜	主な活動		バス
1	月	元日 学校閉庁日		
2	火	学校閉庁日	学林园 亡 口	
3	水	学校閉庁日	学校閉庁日 1 2月29日 (金	, [
4	木	学校閉庁日		ĺ
5	金	バレージュニアキャンプ	1月4日 (木)	
6	土		学校の業務を休止させて	
7	日	+	きます。お問い合わせは	
8	月	成人の日	教育委員会にお願いしま 62-2111 (釧路町:	
9	火			
10	水	冬休み学習会①	(登校便 20 分繰下)	11:55
11	木	冬休み学習会②(登校便20分繰下)		11:55
12	金	冬休み学習会③ 全道バドミントン新人大会 (登校便 20 分繰下)		11:55
13	土			
14	日			
15	月	職員会議		
16	火	3 学期始業式		15:40 17:00
17	水			15:40 17:00
18	木	定期テスト④(3年)	15:40 17:00
19	金	定期テスト④(3年) ALT	15:40 17:00
20	土			
21	日			
22	月	全校朝会		15:40 17:00
23	火			15:40 17:00
24	水		SC	15:40 17:00
25	木	専門委員会		14:45 15:40 17:00
26	金		ALT	15:40 17:00
27	土			
28	日			
29	月			15:40 17:00
30	火			15:40 17:00
31	水			15:40 17:00

◎「ALT」外国語指導助手来校日 ◎「SC」スクールカウンセラー来校日 ◎「SSW」スクールソーシャルワーカー来校日

3学期の学習に備えて 冬休み学習会を開催

遠矢中学校では、冬季休業中の3日間、冬休み学習会を行っています。生徒が自発的に申し込み、自宅から教室に場を変え、自学自習に取り組みます。その際、わからないところや解き方が難しいところなどは教員がサポートし、学習支援をしています。

生徒は、3学期の授業が始まる前のウォーミングアップとして、 冬休みの宿題や自主的な学習を行うことができます。この期間、 教室を利用できますので、ご家庭からの声かけをお願いします。

令和6年1月10日(水)~12日(金) 3日間 9:00~11:50(3コマ) 登下校バスあり

◎申し込みは締め切っていますが、参加したいお子さんの声がありましたらご連絡ください。

※暴風雪や大雪などの警報が発令された場合、通学路の除雪が間に合っていない場合は、学習会を中止します。事前に「安心メール」で連絡します。

生徒の「生活リズム調査」 生活習慣の安定と健康が不可欠

生活リズムチェックシートに記録し、自分の生活状況の「見える化」に取り組んでいます。

全体結果を分析してみると遠矢中学校の生徒には下記のような傾向があります。

1 睡眠時間が短い

〇時以降に寝る生徒が40~50%に上る。土・日に夜ふかしをしている自覚がある。寝不足による体調不良を訴え、保健室で休む生徒が多い。

2 食事が不安定

朝食を食べずに1日が始まっている生徒が10~17%いる。生活習慣の差異はあるものの空腹などから体調不良が表れたり、意欲が低下したりするときがある。

3 メディア機器利用の長時間化

メディア機器(スマホやゲームなど)に触れている時間が 長くなっている(2時間以上:55~64%)。ネットに夢 中になり、セルフコントロールが弱くなっている。特に寝る 前の使用が寝られなくなる要因になっている。

いじめ撲滅に向けて協議 どさんこ☆子ども地区会議

12月2日(土)、江 南高校において「どさ んこ☆子ども地区会 議」が開催されまし た。遠矢中からは田保 春真くん(生徒会長)・ 谷地中琉人くん(事務 局長)が生徒代表とし



て参加しました。湖陵や東など町内外各高校の生徒といじめ撲滅 に向けた取組を交流し、生徒会として可能な今後の活動について 協議しました。

生徒は「(高校生は)会議が始まるととても真剣に話していた。いじめについて考えさせられた」と振り返っていました。

国のお金の基礎を学ぶ 3年公民 財政教育プログラム

11月15日(木)、北海 道財務局釧路財務事務所職員 を講師に招き、税として集め られたお金の使われ方につい て学びました。

将来、生徒は社会の中で稼いだり、消費したりしながら 税を納める立場になります。



その税をどのように国民生活や防災などに役立てていくか、予算 づくりについてグループで話し合いました。

学習後、「自分がこれからかかわる経済のことを深く理解することができた」「国の財政について学べてよかった」との感想をもっていました。

遠矢小・中学校と地域を結ぶ 遠矢地区学校運営協議会

11月24日(金)、公民館において第2回遠矢地区学校運営協議会(CS:コミュニティ・スクール)が開催されました。

学校運営協議会は、年3回行われ、遠矢小中の教育活動と地域 住民をつなぐ活動を行っています。地域の皆様のお力を遠矢の子 どもの育成のために活用できるように協議を重ねています。今後 のご協力をよろしくお願いいたします。

12月の大会出場結果 練習の成果をみごと発揮

バドミントン部

〇12月2日(土)・3日(日)

第42回北海道中学生新人バドミントン選手権大会

第36回釧根地区予選会

【男子シングルス】

1回戦出場 三上奏真 髙橋 湊 本間 樹

2回戦出場 羽柴柊哉

3回戦出場 村上大河

4回戦出場 川仲優汰

準々決勝出場 中村颯佑 【女子シングルス】

2回戦出場 今 結菜

準決勝出場 佐々木希羽



第3位(下記の全道大会等に出場)

【女子ダブルス】

1 回戦出場 西村東紗・中村葉琉

第42回北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会

1月12日(金)~14日(日)

(金栗林商会アリーナ (室蘭市)

第53回東北海道バドミントン選手権大会

2月10日(土)・11日(日)

釧路ウィンドヒルスーパーアリーナ(釧路市)

女子バレーボール部

012月9日(土)

バレーボールフェスタ 参加

○1月5日(金)~7日(日) 芦別市総合体育館など 第50回北海道ジュニアキャンプ(第2次) 参加

清掃活動には欠かせない どうきんのご寄付に感謝

下記の団体から数多くのぞうきんを ご寄付いただきました。ぞうきんは大 切に使用させていただきます。本当に ありがとうございました。

○遠矢南町内会婦人部

○コスモスグループ

